

運行管理者 アルコール検査担当者、酒気帯び運転か

2016年8月9日(火)20時21分

九州のバス会社は9日、50代男性社員が酒気帯び運転などの疑いで警察の取り締まりを受けたと発表した。男性は営業所の運行管理者で、運転手のアルコール検査などを担っていた。バス会社によると、男性は8日夜、営業所から自家用車で帰宅途中、コンビニに立ち寄り、缶ビール1本(500ミリリットル)を飲んだ。直後に高速道路でスピード超過したとして警察に停止を求められた。その際に呼気から1リットルあたり0・16ミリグラムのアルコールが検出されたという。バス会社は「大変遺憾で深くおわび申し上げる。飲酒運転撲滅に対する取り組みをさらに強化し、再発防止に努める」とのコメントを出した。

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命、他人の命

高温続き！ 積卸作業足元に注意 熱中症に注意、「水分補給」

交差点進入時は・・・

- ①あわてて行動しない
- ②交差点には、必ず「人」や「自転車」や「車」がいる
- ③相手は「避けない」、「止まらない」・・・かもしれない

信号の変わり目の・・・「見切り発車」、「後追行動」は危険です

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』

子供・高齢者は、動く赤信号！

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

◇見られていますよ！ あなたの運転、あなたの作業◇
◇危険な運転・危険な作業は、自分・他人の命取りです◇

夏休み・・・小・中・高校生の自転車に注意しましょう！

とても親切なトラック運転手さん 長時間右折待ち路線バスにパッシング・・・

2014/09/28 に公開

神奈川県川崎市を走行する川崎市交通局の路線バスの車内からの撮影です。右折しようとしている路線バスに、対向車線の自動車群がなかなか道を譲らず、長時間の待ちが生じていたところに、対向車線のトラックの運転手さんが、パッシングをして道を譲ってくれました。とても親切だと思います。

交差点 信号待ちの車列に突っ込む！

5台の玉突き事故 幼児ら8人軽傷

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2016.8.9 23:43

9日午後5時15分ごろ、千葉県の市道交差点で、車5台が絡む玉突き事故があり、1～4歳の幼児5人を含む男女計8人が軽傷を負った。警察によると、現場は片側1車線。信号待ちの車列の最後部に乗用車が突っ込んだ。同署は乗用車を運転していた女性から事情を聴き、事故原因を調べている。

赤信号の交差点に進入 信号手前 赤信号に変わったのを見落とした バス運転手に禁錮6月求刑…22人負傷事故公判

2016.8.9 17:19

奈良県で昨年6月、新潟市を出発した観光バスが車と衝突し、22人が軽傷を負った事故で、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の罪に問われたバス運転手の男性被告(53)は9日、奈良地裁の初公判で起訴内容を認めた。検察側は禁錮6月を求刑し即日結審した。判決は18日。冒頭陳述などで検察側は「信号機の手前で青信号を確認後、周囲に気を取られ、赤信号に変わったのを見落とした。注意義務を怠った過失は重い」と指摘した。弁護側は「深く反省している」として罰金刑か執行猶予付き判決を求めた。起訴状によると、奈良県の国道で昨年6月4日、赤信号の交差点に進入し、Uターンしようとした対向車線の乗用車や信号機に衝突。バスの乗客ら計22人にけがを負わせたとしている。

横断中の自転車の高校生、左折の乗用車と衝突し重傷

2016年8月5日(金)11時15分

4日午前10時ごろ、福島県の国道で、高校1年の男子生徒(16)の自転車と、自動車修理業の男性(45)の乗用車が衝突した。生徒は下顎の骨を折るなどの重傷。警察は、道路を横断していた生徒と、左折した乗用車がぶつかったとみて調べている。